

令和7年度麻しん・風しん対策の 主な取組状況について

令和8年3月13日

青森県健康医療福祉部保健衛生課

1 麻疹・風しんの発生動向の把握及び評価について

麻疹

- 全国累積報告数(2018～2025年)
- 全国週別報告数(2025年)
- 全国年齢群別麻疹累積報告数割合(2025年)
- 全国週別推定感染地域(国内・外)別報告数(2025年)
- 都道府県別人口百万対報告数(2025年)

風しん

- 全国累積報告数(2018～2025年)
- 全国週別報告数(2025年)
- 全国年齢群別・性別・接種歴別報告数(2025年)
- 都道府県別人口百万対報告数(2025年)
- 風しんに関する厚生労働省通知(2025年9月)

麻疹・風しん

- 青森県の麻疹・風しん疑い事例PCR検査結果
- 青森県の麻疹・風しん発生状況(2018～2025年)
- 先天性風しん症候群(CRS)報告数の推移(2018～2025年)

2 麻疹・風しん定期予防接種実施状況について

- 麻疹風しんワクチン接種率(平成30年度～令和6年度)
- 月別麻疹風しん定期予防接種実施状況(令和7年度第1期)
- 月別麻疹風しん定期予防接種実施状況(令和7年度第2期)

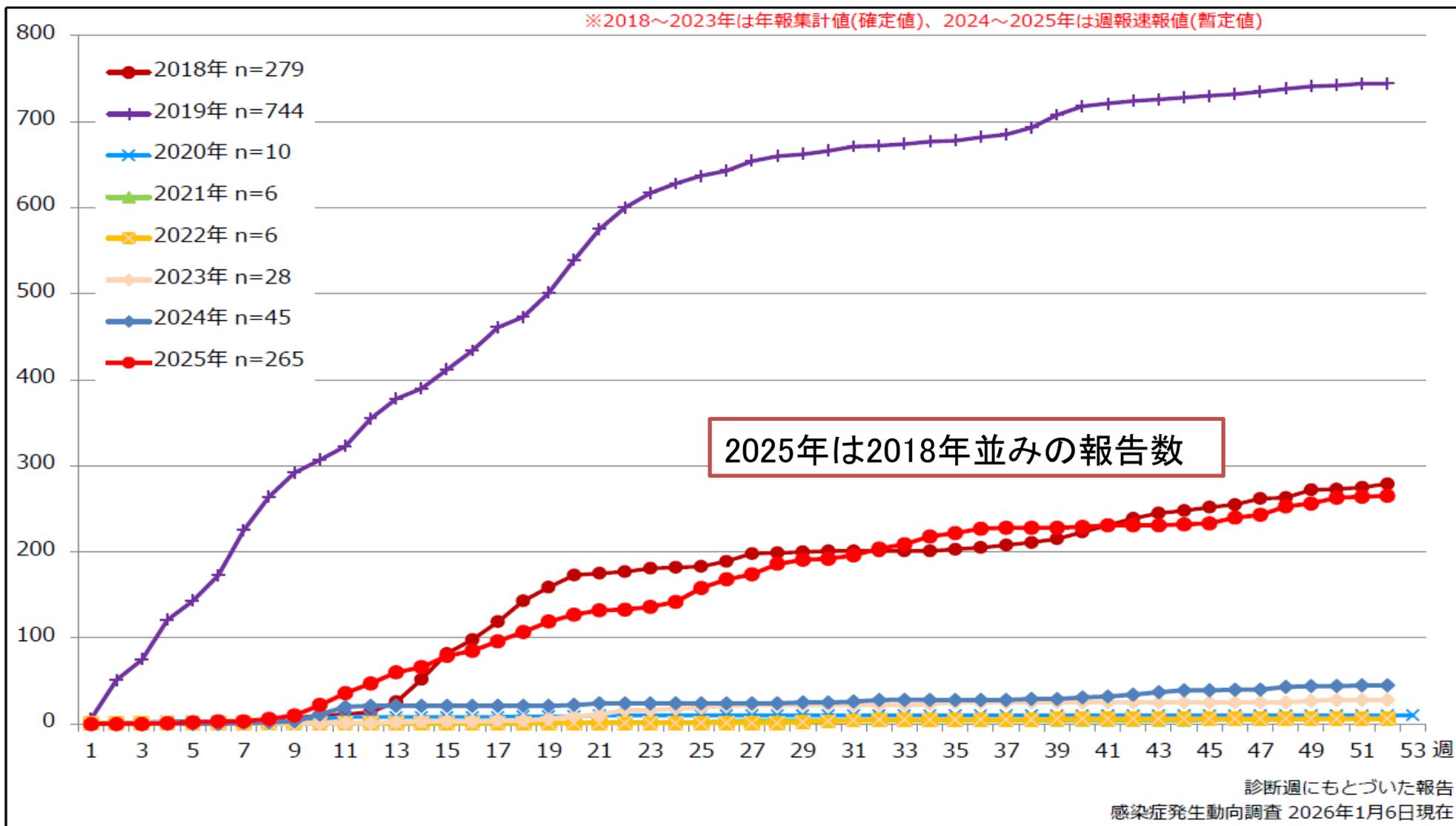
3 麻疹・風しん対策の主な取組状況について

- 1 市町村への対応
 - ① 接種率向上に向けた取組の徹底を依頼
 - ② 対象者への接種状況調査・調査結果還元
- 2 県民への周知
 - ① 青森県のホームページへの掲載
 - ② 新聞、ラジオ、LINEによる予防接種の啓発
- 3 風しん抗体検査事業(補助)の実施

1 麻しん・風しんの発生動向の把握及び評価について

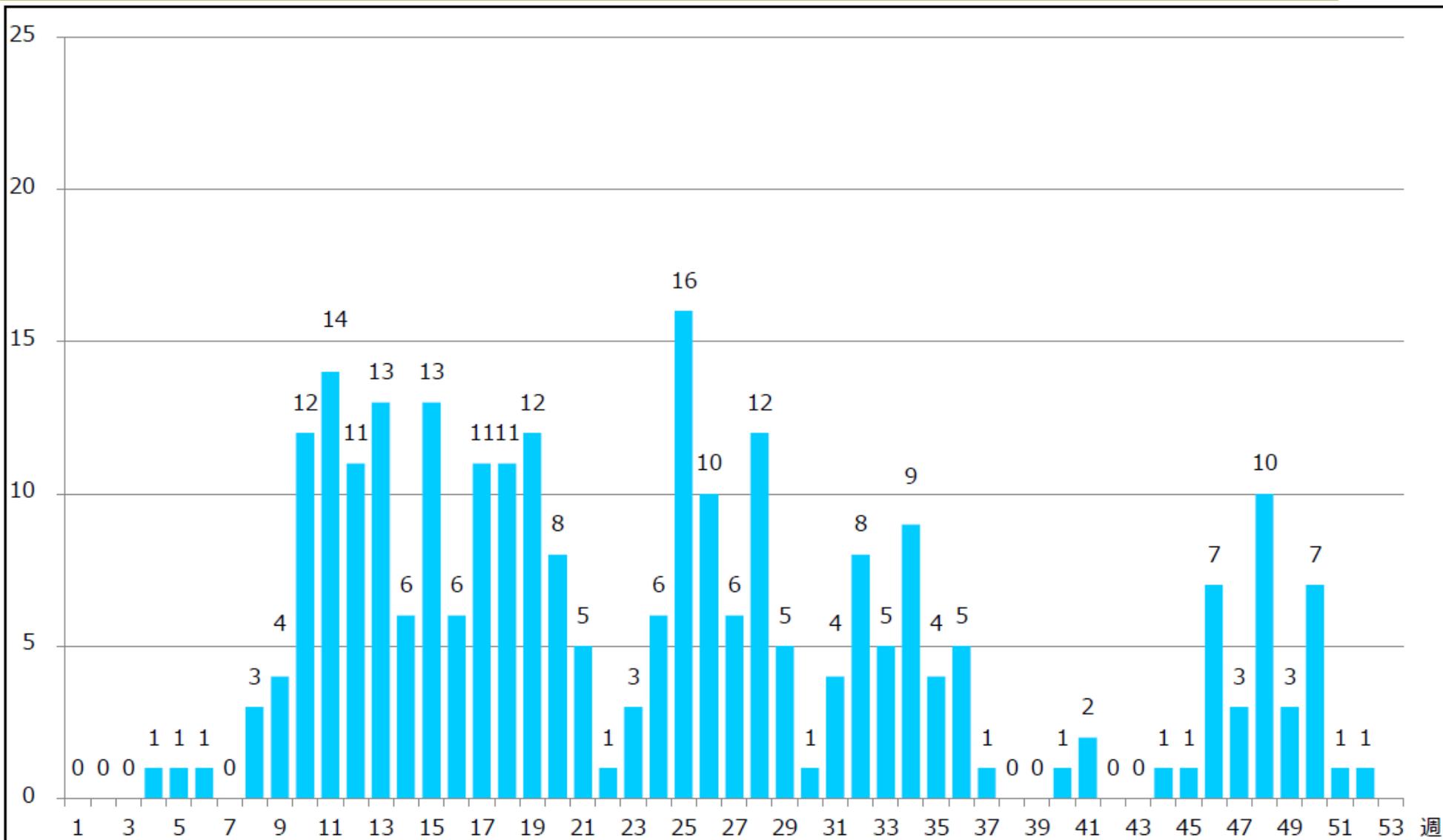
麻しん

全国累積報告数(2018~2025年)



麻疹

全国週別報告数(2025年 265例)



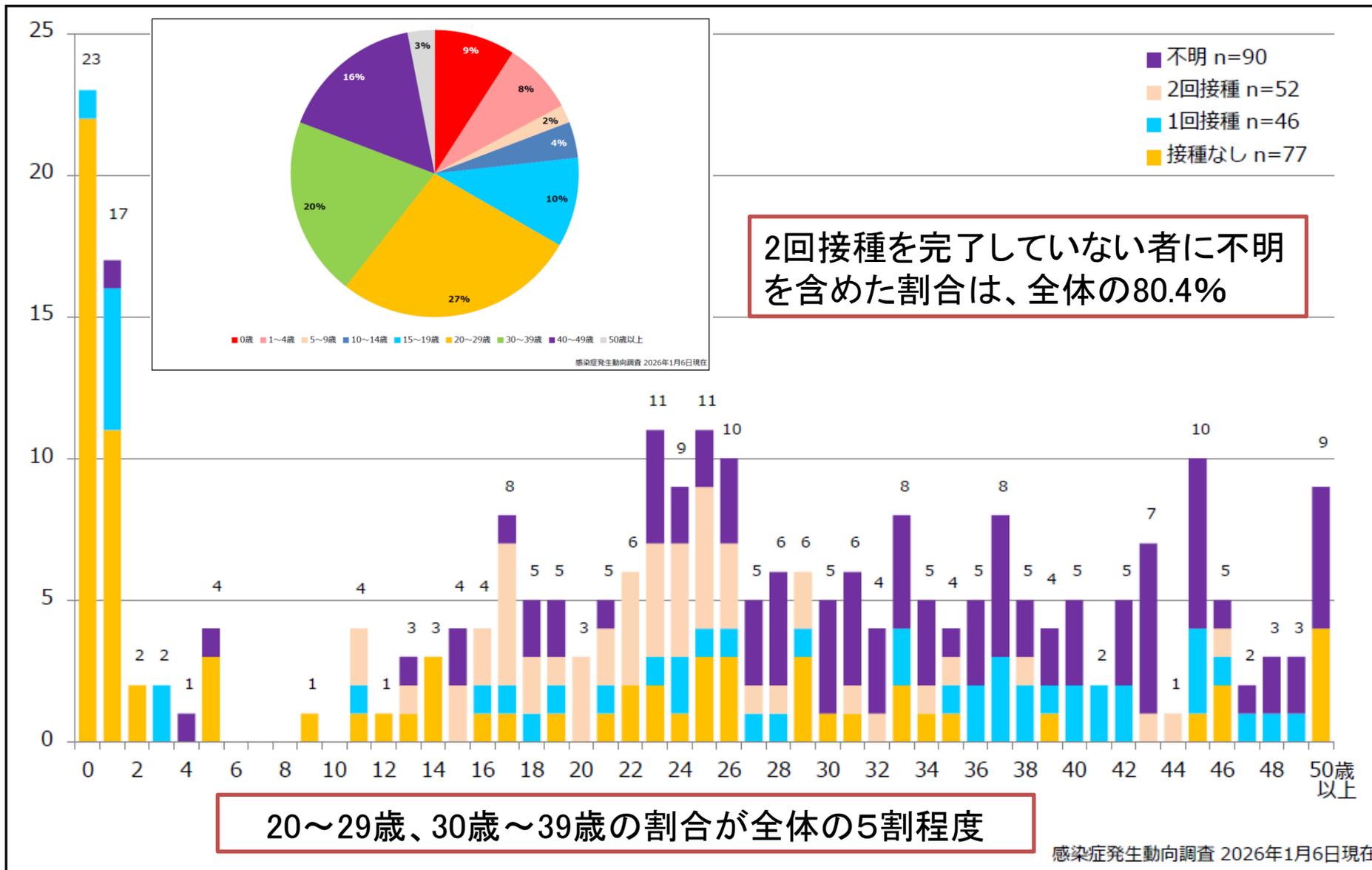
診断週にもとづいた報告
感染症発生動向調査 2026年1月6日現在

麻疹

全国年齢群別麻疹累積報告数割合(2025年 265例)

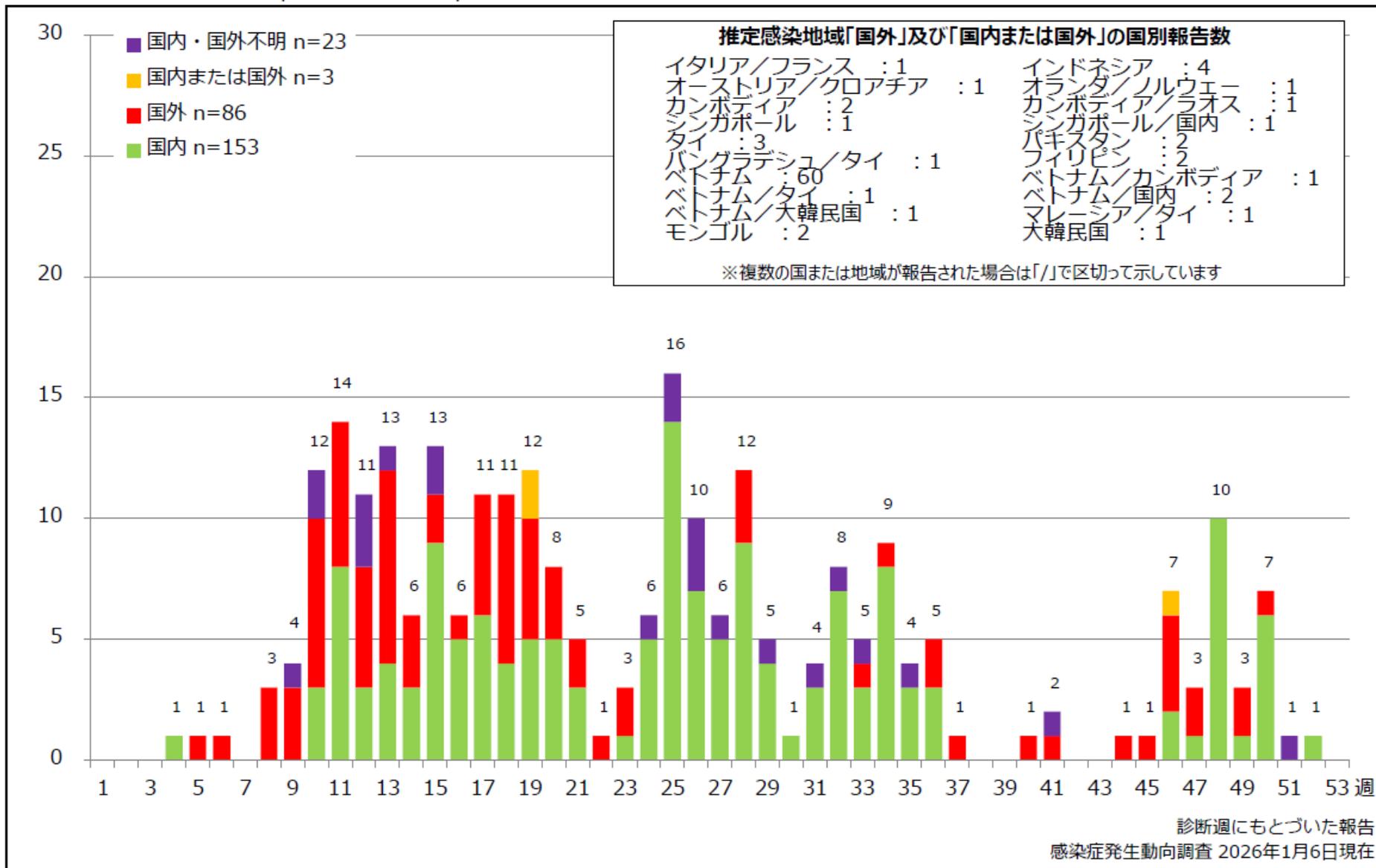
Cumulative measles cases by age and vaccinated status, week 1-52, 2025 (as of January 6, 2026)

None MCV1 MCV2 Unknown



Weekly measles cases by acquired region, week 1-52, 2025 (based on diagnosed week as of January 6, 2026)

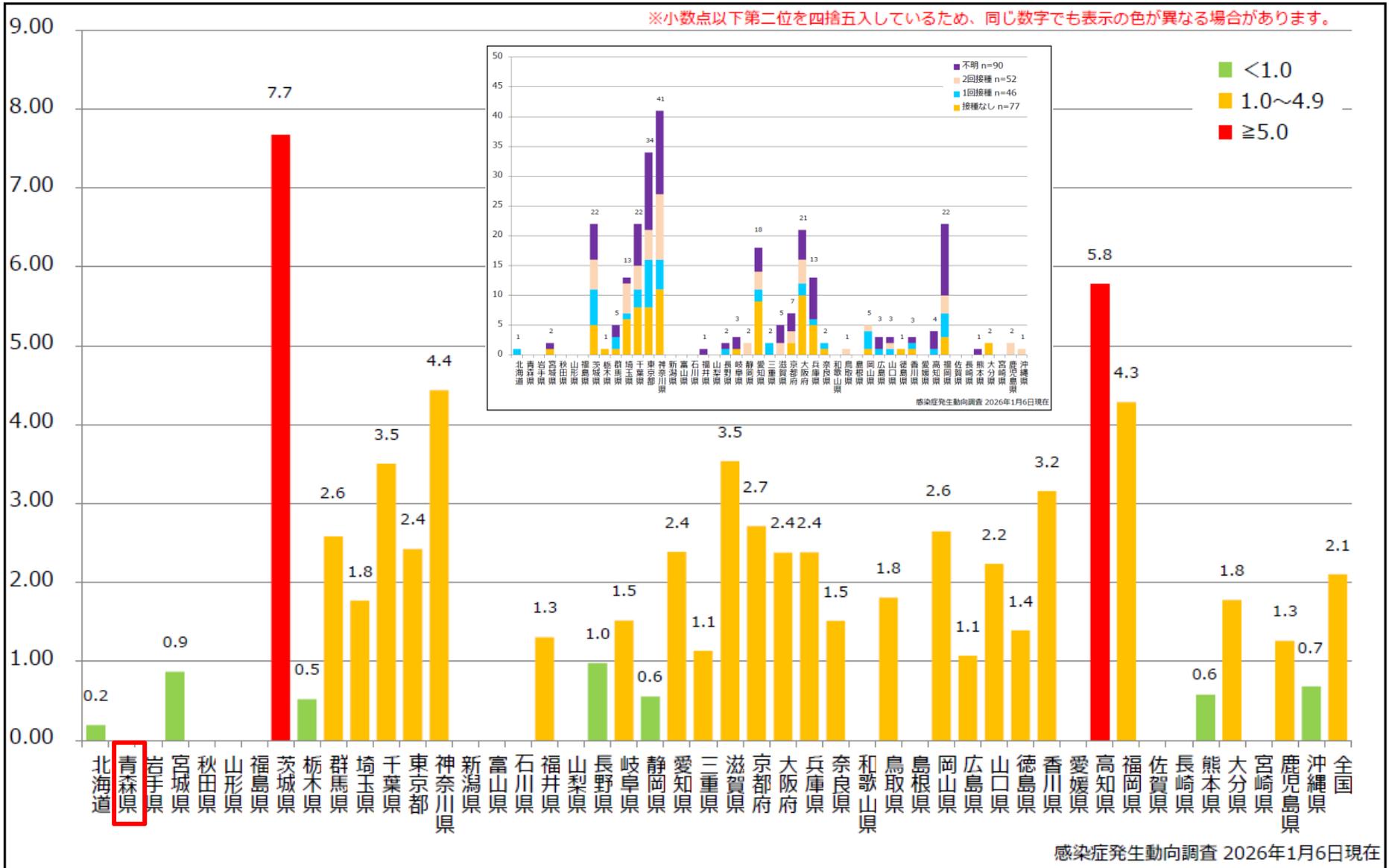
■ Domestic
 ■ Imported
 ■ Unspecified
 ■ Unknown

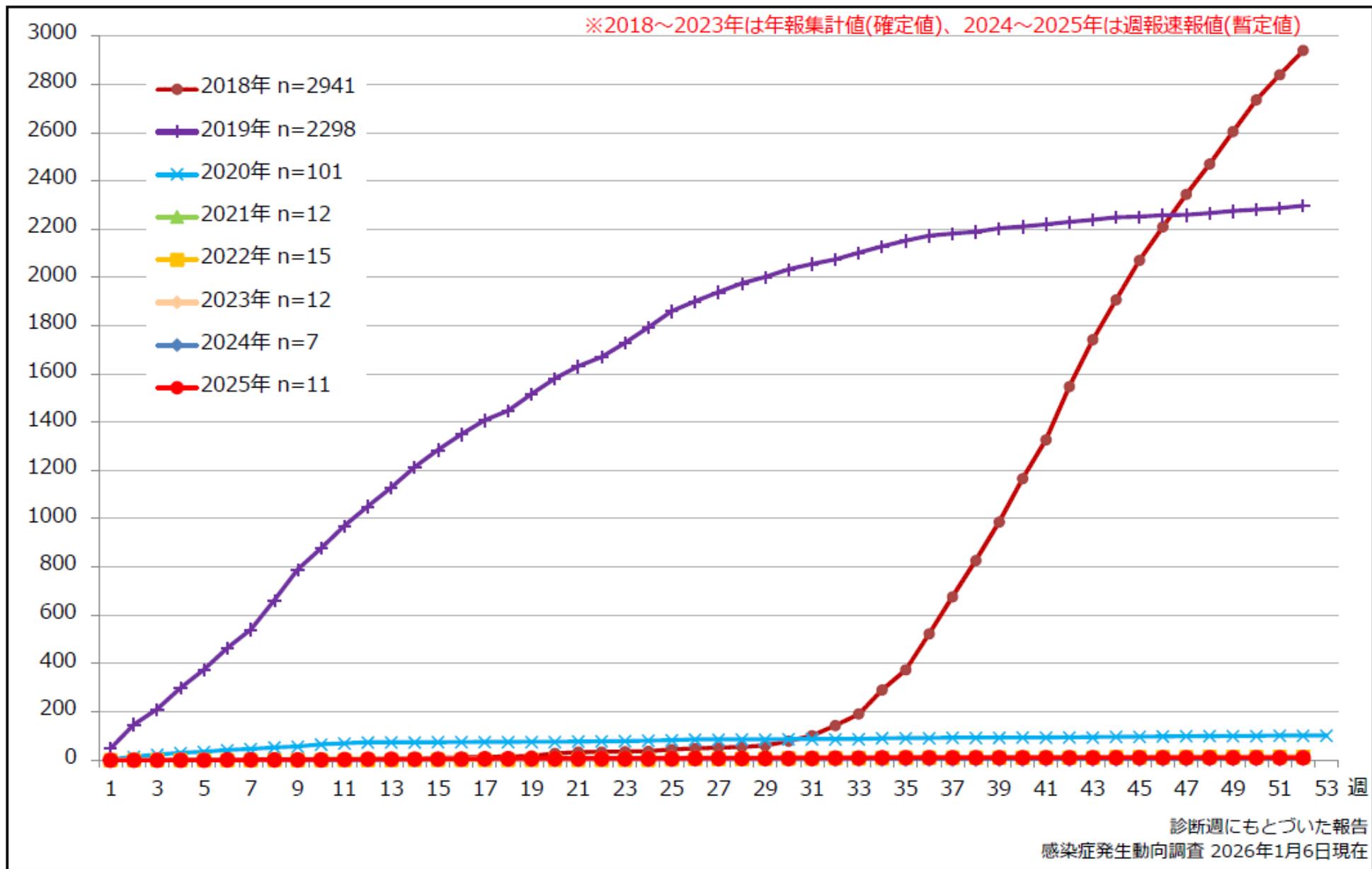


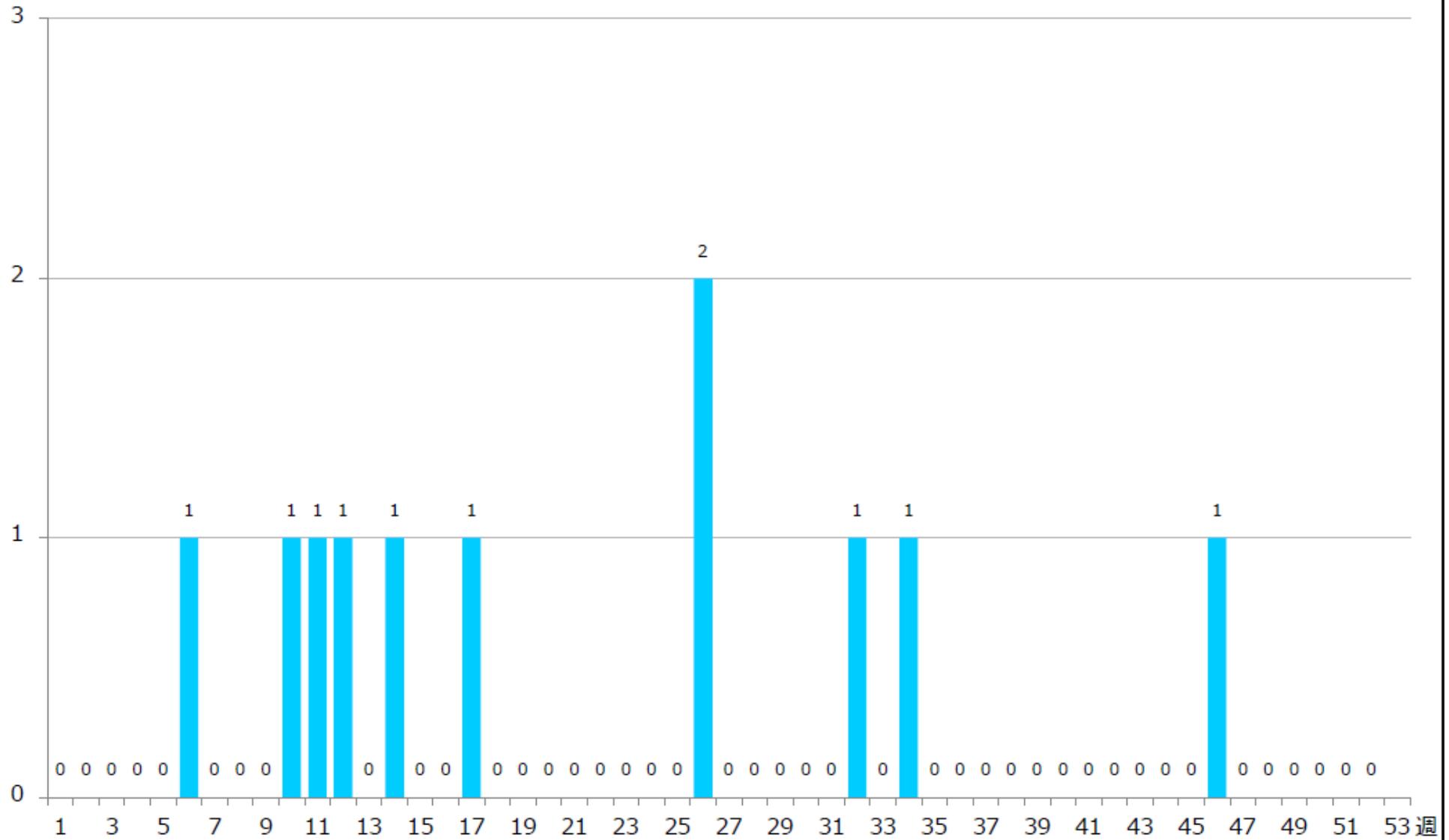
Reported measles cases per 1 million population by prefecture, week 1-52, 2025 (as of January 6, 2026)

■ <1.0
 ■ 1.0~4.9
 ■ ≥5.0

※小数点以下第二位を四捨五入しているため、同じ数字でも表示の色が異なる場合があります。

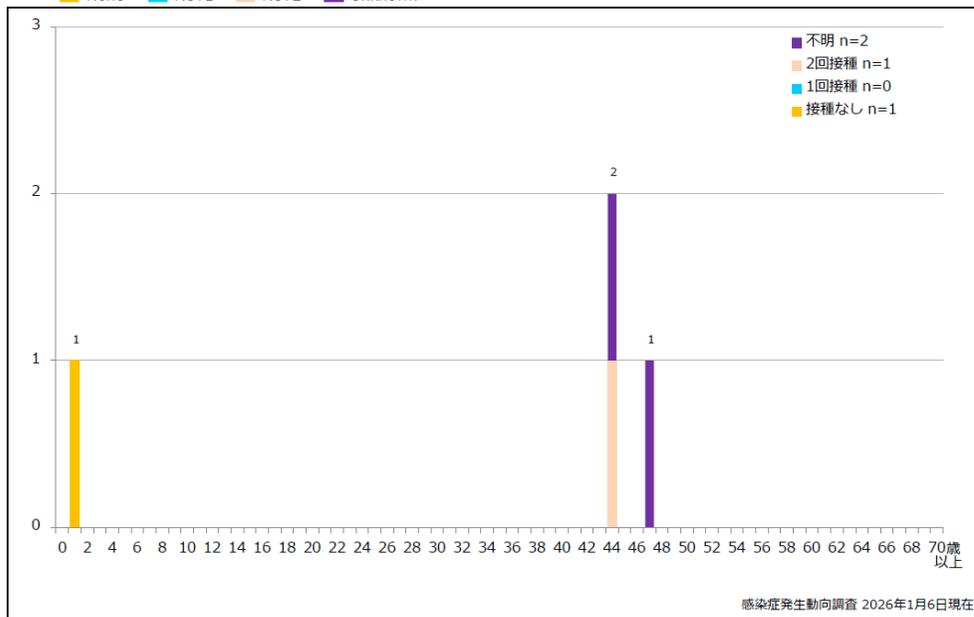




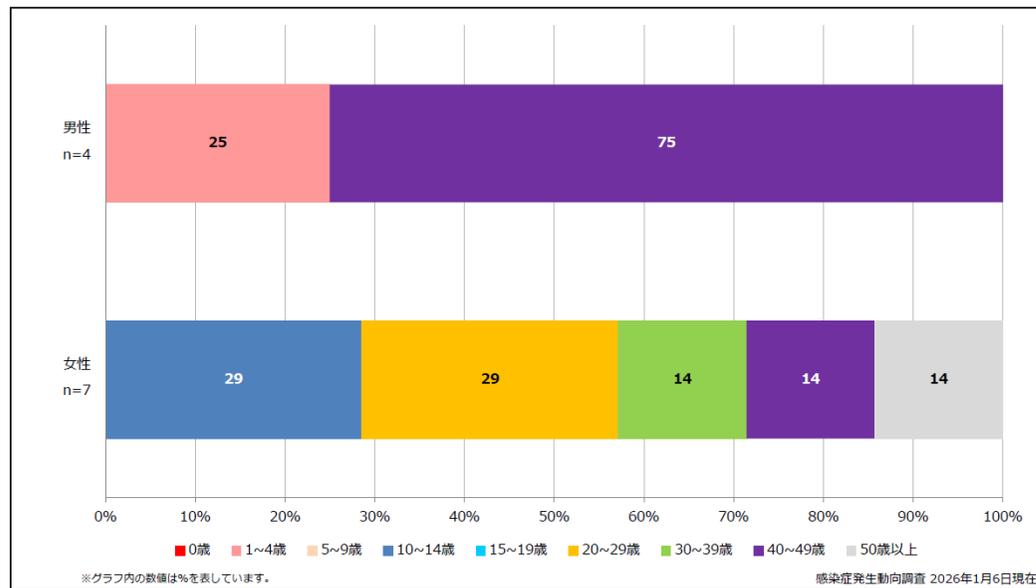
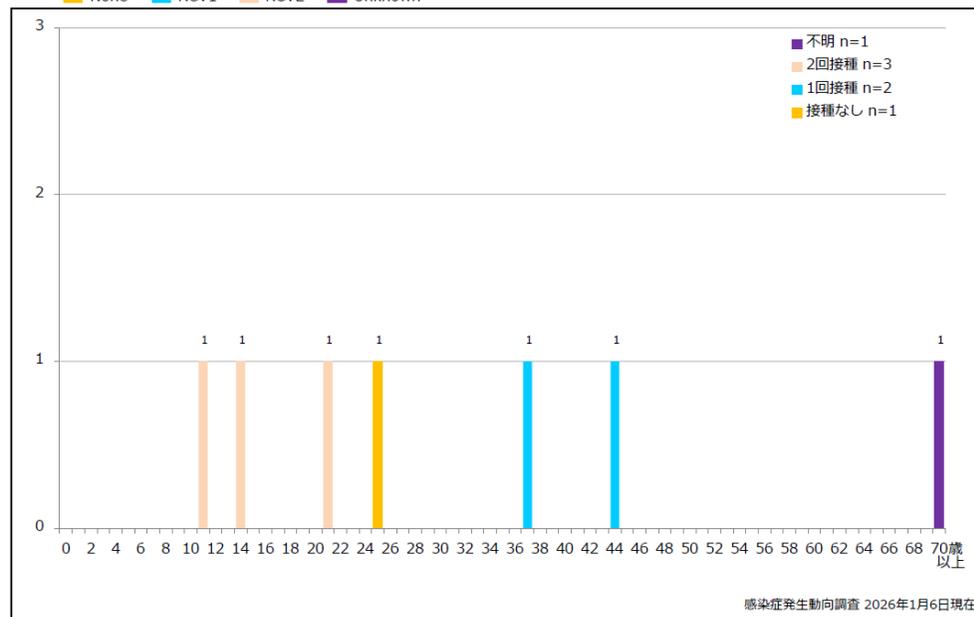


診断週にもとづいた報告
感染症発生動向調査 2026年1月6日現在

Cumulative rubella cases (male) by age and vaccinated status, week 1-52, 2025 (as of January 6, 2026)



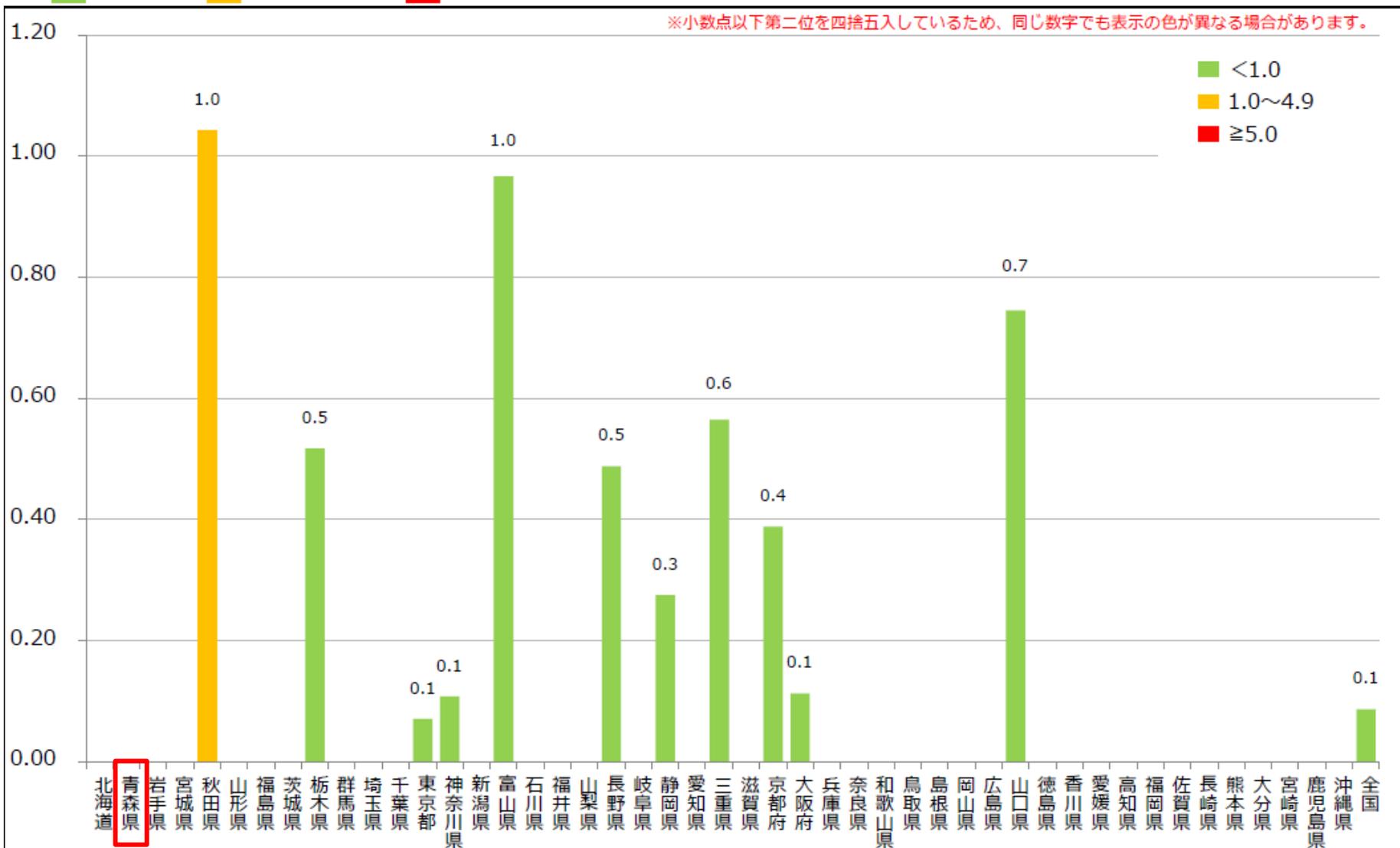
Cumulative rubella cases (female) by age and vaccinated status, week 1-52, 2025 (as of January 6, 2026)



Reported rubella cases per 1 million population by prefecture, week 1-52, 2025 (as of January 6, 2026)

■ <1.0
 ■ 1.0~4.9
 ■ ≥5.0

※小数点以下第二位を四捨五入しているため、同じ数字でも表示の色が異なる場合があります。



風しんに関する厚生労働省通知(2025年9月)

○令和7年9月26日 事務連絡「世界保健機構西太平洋地域事務局による風しんの排除認定の報告について」
2025年9月世界保健機関西太平洋地域事務局により日本が風しんの排除状態にあることが認定された

排除の要件

1. 「土着株による風しんの事例」が最後に認められた後、36ヶ月以上、「土着株の感染伝播」がないことを証明。
2. 国内事例・輸入事例の発見に十分な感度と特異度を持つ質の高い動向調査の仕組みの存在。
3. 「土着株の風しんの感染伝播」が断ち切られたことを示す遺伝子型上の根拠の存在。

⇒1～3の全ての排除認定要件を満たしている。

青森県の麻しん疑い事例PCR検査結果(2025年 3例)

No	検査月	年齢	性別	ワクチン 接種歴	麻しんPCR			麻しんIgM 抗体	管轄保健所 (中核市除く)
					全血	咽頭拭い液	尿		
1	3月	10歳	男	2回	(-)	(-)	(-)		中南保健所
2	4月	40歳	女	不明	(-)	(-)	(-)	1.82	中南保健所
3	6月	21歳	男	3回	(-)	(-)	(-)		上北保健所

注)届出のために必要な要件

1 麻しん(検査診断例)

届出に必要な臨床症状の3つすべてを満たし、かつ、届出に必要な病原体診断のいずれかを満たすもの。

2 麻しん(臨床診断例)

届出に必要な臨床症状の3つすべてを満たすもの。

3 修飾麻しん(検査診断例)

届出に必要な臨床症状の1つ以上を満たし、かつ、届出に必要な病原体診断のいずれかを満たすもの。

○届出に必要な臨床症状

- ・麻しんに特徴的な発疹
- ・発熱
- ・咳嗽、鼻汁、結膜充血などのカタル症状

○届出に必要な病原体診断

- ・分離・同定による病原体の検出:咽頭拭い液、血液、髄液、尿
- ・病原体の遺伝子の検出:咽頭拭い液、血液、髄液、尿
- ・抗体の検出(IgM抗体の検出、ペア血清での抗体陽転又は抗体価の有意の上昇):血清

青森県の風しん疑い事例PCR検査結果(2025年 1例)

No	検査月	年齢	性別	ワクチン 接種歴	風しんPCR			風しんIgM 抗体	管轄保健所 (中核市除く)
					全血	咽頭拭い液	尿		
1	5月	45歳	男	無	(-)	(-)	(-)		中南保健所

注)1 (-):陰性 (+):陽性

注)2 風しんIgM抗体検査キット(デンカ生研(株))による判定基準 → 陽性:IgM>1.20 陰性:IgM<0.80
判定保留:0.80≤IgM≤1.20

注)3 届出のために必要な要件

検査診断例:届出に必要な臨床症状の1つ以上を満たし、かつ、次の病原体診断のいずれかを満たすもの。

- ・分離・同定による病原体の検出:咽頭拭い液、血液、髄液、尿
 - ・検体から直接のPCR法による病原体の遺伝子の検出:咽頭拭い液、血液、髄液、尿
 - ・抗体の検出(IgM抗体の検出、ペア血清での抗体陽転又は抗体価の有意の上昇):血清
- 臨床診断例:全身性の小紅斑や紅色丘疹、発熱、リンパ節腫脹の3つすべてを満たすもの。

風しんIgM抗体が陽性であっても、PCR検査や疫学調査等の結果を踏まえ、総合的に判断する

青森県の麻しん・風しん発生状況（2018～2025年）

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0
風しん	0	1	1	0	0	0	0	0

麻しんは2011年以降、風しんは2021年以降発生していない。

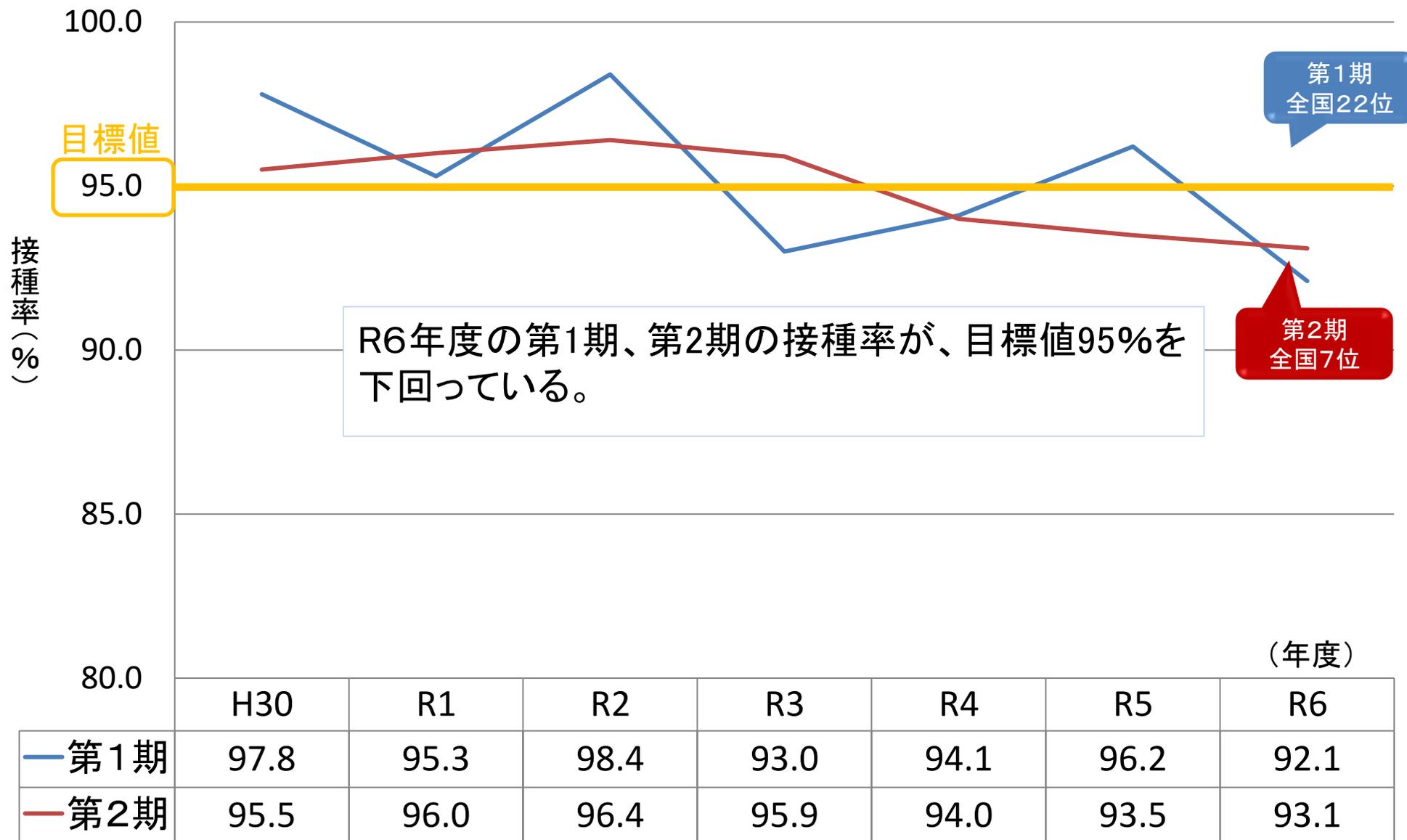
先天性風しん症候群（CRS）報告数の推移（2018～2025年）

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
全国	0	4	1	1	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0

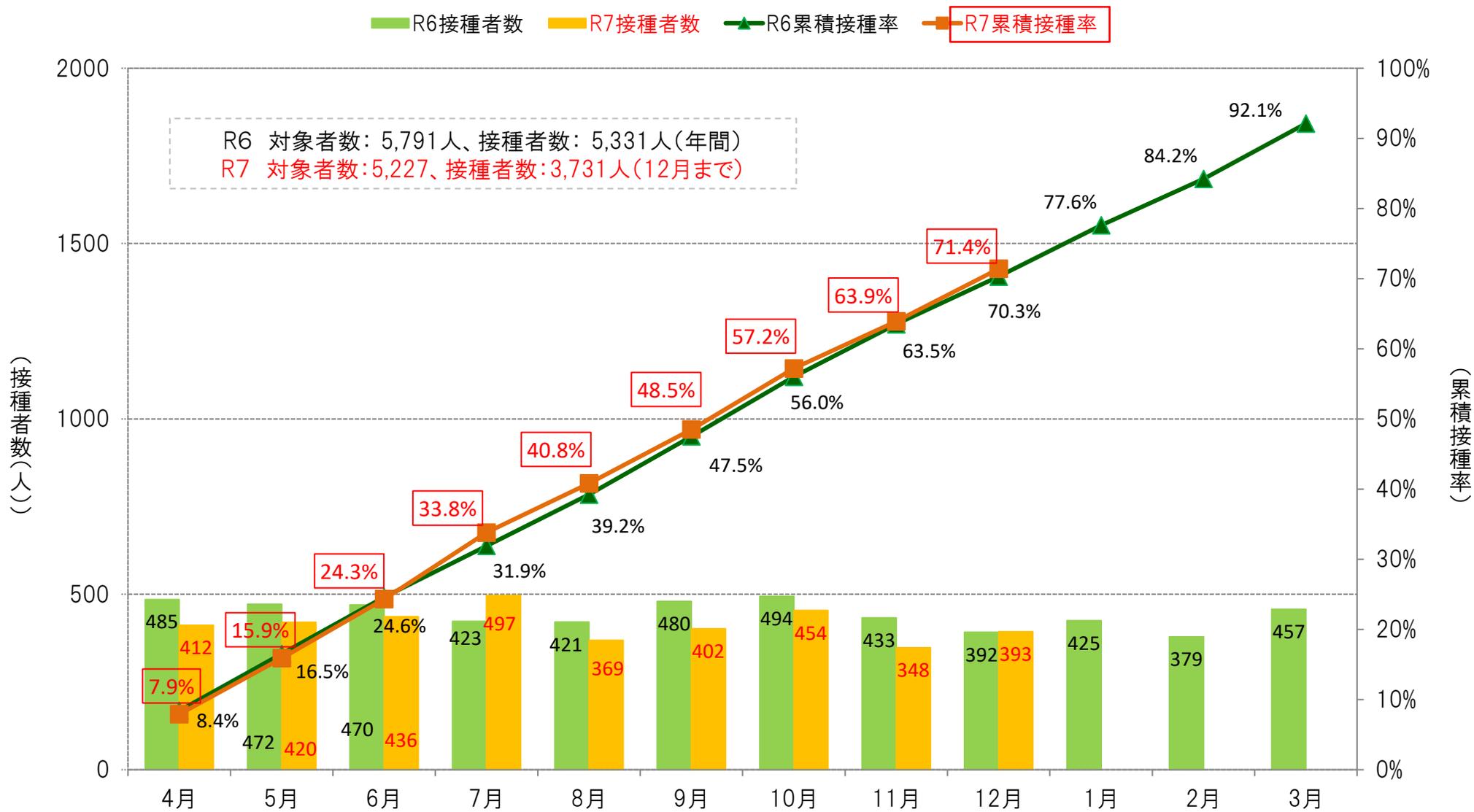
CRSは、本県では過去に発生した事例なし。

2 麻しん・風しん定期予防接種実施状況について

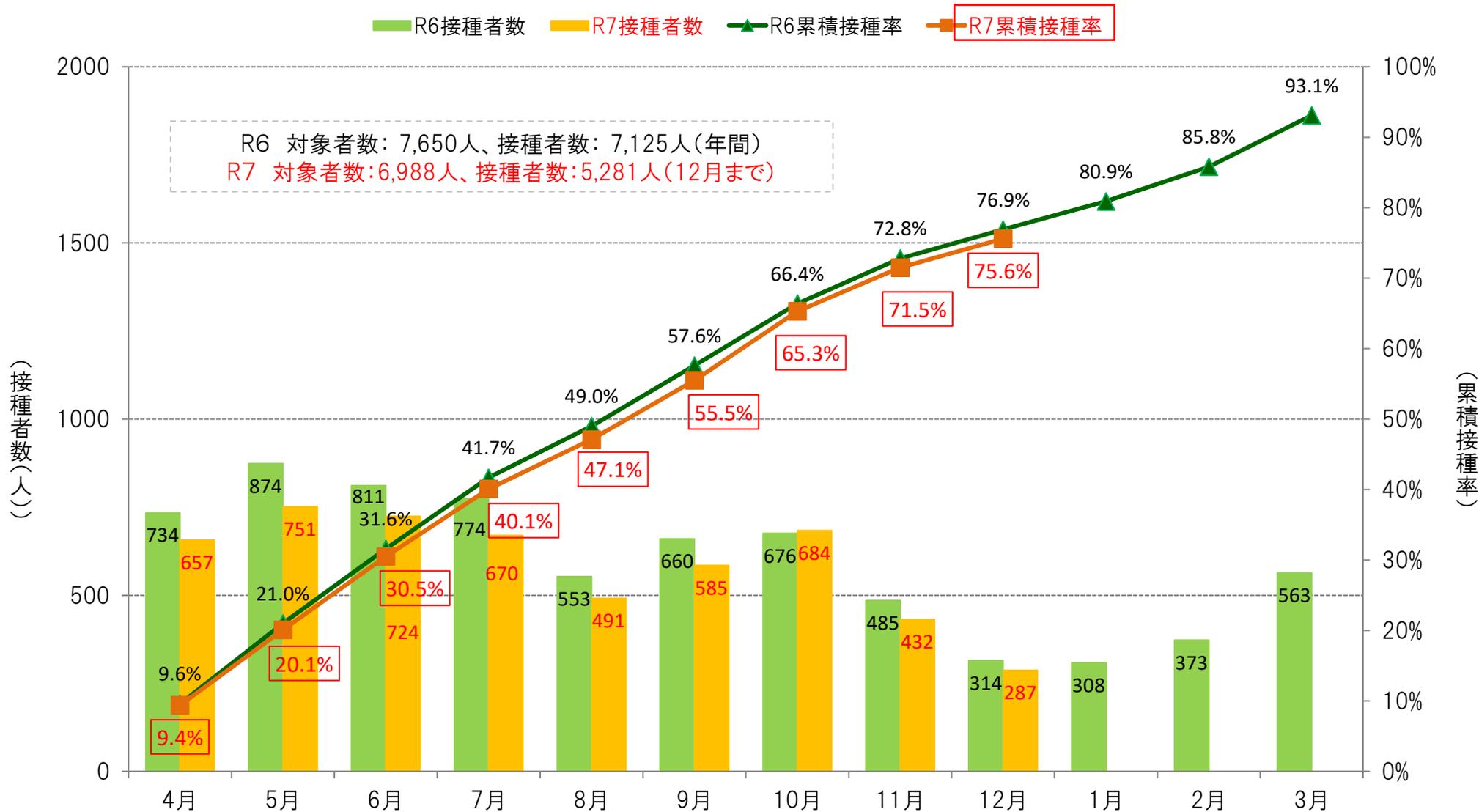
麻しん風しんワクチン接種率(平成30年度～令和6年度)



月別麻疹風疹定期予防接種実施状況（令和7年度第1期）



月別麻疹風疹定期予防接種実施状況（令和7年度第2期）



3 麻しん・風しん対策の主な取組状況について

1 市町村への対応 ①接種率向上に向けた取組の徹底を依頼

接種率向上への取組

- (1) 対象者等への個別通知による周知、就学時の健康診断の利用
- (2) 未接種者への再度の接種勧奨、学校等との連携・協力

市町村への協力依頼・情報提供

- 令和7年10月8日 青保第713号「麻しん及び風しんの定期接種(第2期)対象者に対する積極的な接種勧奨等について(依頼)」
- 令和8年2月16日 青保号外「麻しん発生報告数の増加に伴う注意喚起について(協力依頼)」

1 市町村への対応 ②対象者への接種状況調査・調査結果還元

調査項目

第1期、第2期の対象者数及び月毎の接種者数

結果の還元

- ① 市町村ごとの接種率と県内での順位
- ② 各保健所の所管区域別の接種率
- ③ 月ごとの接種者数推移及び累積接種率
- ④ 前年度との接種率の比較(グラフ)

調査結果から得られた各種の情報を市町村に対して還元

調査依頼・結果還元

- | | |
|------------|---|
| ○令和7年4月28日 | 青保号外「麻しん風しんの第1期及び第2期予防接種の実施状況調査について(依頼)」 |
| ○令和7年6月11日 | 青保第290号「令和6年度麻しん風しんの予防接種実施状況について」 |
| ○令和7年9月29日 | 青保号外「麻しん風しんの第1期及び第2期予防接種の実施状況調査について(依頼)」 |
| ○令和7年11月5日 | 青保第752号「令和7年度麻しん風しんの予防接種の実施状況について(4~9月分)」 |
| ○令和8年1月7日 | 青保号外「麻しん風しんの第1期及び第2期予防接種の実施状況調査について(依頼)」 |
| ○令和8年2月9日 | 青保第1007号「令和7年度麻しん風しんの予防接種の実施状況について(4~12月分)」 |

3 風しん抗体検査事業(補助)の実施

令和7年度青森県風しん抗体検査事業

◆「先天性風しん症候群」の予防を目的とした風しん抗体検査を実施する市町村に対し、県が補助を行う。

【対象者】

- (1) 妊娠を希望する者
- (2) 妊娠を希望する者の同居者
- (3) 風しんの抗体価が低い妊婦の同居家族等

※定期予防接種対象者、過去に風しん抗体検査を受けた者、
風しん既往歴がある者及び風しん第5期定期接種の対象者を除く

【1件当たりの補助額】

6,750円



「妊娠を希望される方」と「パートナー」「同居家族」等は、
風しんの抗体検査を受けましょう。妊娠が風しんにかかると、
「先天性風しん症候群」をもった子どもが生まれることがあります。

厚生労働省

令和7年度実績(見込み)

【補助対象市町村】

27市町村(中核市を除く)

※ 上記のほか、2村では県補助を受けずに事業を実施し、3町村では事業を実施しているが補助対象件数がゼロ、5町村では事業を実施せず予防接種のみ助成を実施。

【補助対象件数】

282件